

今月の表紙 川根茶フェアイベント会場で
4月20日奥大井音戯の郷で開催された川根茶フェア。このイベントのオープニングを飾る赤石太鼓の演奏を撮影した1枚です。息のあった勇壮な太鼓の音が、音戯の郷周辺に響きわたり、イベントを盛り上げていました。川根茶フェアのもようは、今号でご紹介しています。



四季
しきさいさい
彩々
さいさい

目次 contents 6月号 2008

2・・・四季彩々 ～しきさいさい～ 生命の息吹
4・・・川根茶フェアイベントレポート その道中の陽～気なこと
8・・・自分の家は自分で守る プロジェクトTOUKAI-0 ご案内
10・・・役場の窓辺から 人間ドッグ・脳ドッグの費用を助成します／介護教室のご案内／ 治山パトロール・急傾斜地パトロールを実施します／ほか
13・・・緑のふるさと協力隊員奮闘記 千江の輪（ちえのわ） NO1
14・・・知ってトクする健康の話 森綾子保健師
15・・・子育てクローズ・アップ！ その3 放課後児童クラブの「役割」
16・・・まちの話題 山犬段でブナ植樹／交通指導員の退任式／ちゃっきり娘スタート／ほか
19・・・地球にイイコト始めよう CO2排出削減・ライトダウンキャンペーン
20・・・生涯学習のひろば
22・・・くらしの情報ページ 知っておきたい改正道路交通法／中部電力から詐欺にご注意／ほか
26・・・みんなの広場 生まれてくれて、ありがとう／わたし100歳元気です！／ほか
28・・・学校レポーターズコラム 川根高校1年 中田裕太さん・安竹隆太さん
綴じ込み・・・くらしのカレンダー

川 根 本 町 の 人 口

平成20年 5 月 1 日 現在

世帯数 3,118 世帯 (+12) 【 50 】	出生 2 人 【 】
総人口 8,968 人 (-7) 【 73 】	死亡 11 人 【 】
男 性 4,403 人 (+2) 【 19 】	転入 37 人 【 2 】
女 性 4,565 人 (-9) 【 54 】	転出 37 人 【 1 】

※ () 内は前月比、【 】内は外国人数、右欄は今月中の異動
※ 外国人の数を含む

「広報かわねほんちょう」は、今号から紙面を一部リニューアルしています。表紙の紙名「広報かわねほんちょう」の背後に隠れる英単語は stories (ストーリーズ) と読みます。story (ストーリー) の複数形の英単語です。「story (ストーリー)」の意味

1 物語。話。

2 小説・演劇・映画などの筋。 大辞泉より

広報で取り上げている、様々な「できごと」は、そのすべてが、この町を形づくっている「一つ一つの物語たち」であると常々考えていました。「どのような経緯でものごとが起こったのか」、「そこに携わる人々の思い」、「繰り返される会話」…。一つの「物語」が形を成すまでには、どれだけ多くの人々の思いや時間、陰の苦勞が秘められていることでしょうか。広報かわねほんちょうは、その「物語」をこそ綴っていきたい。たとえほんの一端しか残せないとしても。少しでも多くの「物語」を語り、そして少しでも多くの「人」の記憶に残るように…。そんな思いが、紙名の背後に隠れた「ストーリーズ」に込められています。私が初めて担当した「広報かわねほんちょう平成18年5月号」の編集後記でも記しましたとおり、広報は「この町の人たちのアルバム」であり続けるために。今はまだ、正直、試行錯誤を繰り返しており、苦情やご意見も多くいただいておりますが、これからも少しずつ改善と変化を重ねながら、川根本町という名の物語を綴っていかねばと考えています。

この町がこれまで歩んできた足あと。

この町がこれからも綴っていく物語。

引き続き、広報かわねほんちょうをよろしく願い申し上げます。

平成20年6月1日 広報担当

ゆっくりと、時に足早に過ぎていく時間の中で、ふと立ち止まって周囲を見渡せば、私たちが懐く雄大な自然から、道ばたで私たちを見つめる小さな自然まで、春夏秋冬、日々変化しながら、その時々を放っています。明日には散ってしまうかもしれない花々も、明日にはなくなっているかもしれない足もとの水たまりも、明日にはどこかの空をただようあの白い雲も、明日には別の人が座っているかもしれないそのベンチも、季節の移ろいの、ほんの一瞬の色彩を、広報カメラは記録します。何でもないとき、何でもない場所で。四季彩々～しきさいさい～ は、そんなページです。

生命の息吹

撮影日：平成20年4月23日
撮影地：徳山地区

ここにも、一つの物語。
広報かわねほんちょう